

狂犬病予防注射について



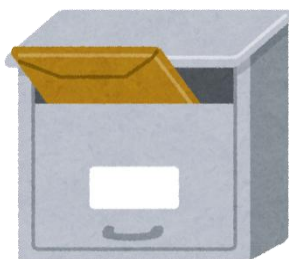
飼い犬には、年 1 回の狂犬病予防注射を！

4 月 1 日～6 月 30 日の間に必ず受けましょう。

(狂犬病予防法施行規則 第 11 条)

生後 3 か月以上 (91 日以上) の犬には、

狂犬病予防注射を毎年 1 回受けさせなければなりません。(狂犬病予防法 第 5 条)



犬を登録している飼い主様に、毎年 4 月 1 日を目途に狂犬病予防注射のお知らせを発送しています。

※ 犬の体調の良い時に近くの動物病院で狂犬病予防注射を受けて、獣医師が発行した注射済証明書を持参のうえ、保健センター等で注射済票の交付 (550 円) を受けてください。

(動物病院によっては申請の代行があります)

府中市ホームページ



※ 注射済票の交付申請は、府中市ホームページのオンライン申請フォームからも手続きができます。

※ 病気治療中などの理由で、獣医師が狂犬病予防注射の実施を不適当と判断した場合は、獣医師の発行する診断書 (狂犬病予防注射実施猶予証明書) を手続き窓口に届け出てください。



狂犬病予防注射持ち物

- 1 狂犬病予防注射済票交付申請書 (色付・バーコード入りのもの)
- 2 狂犬病予防注射予診票 (切り離し、内容を事前に記入)
- 3 狂犬病予防注射料 (動物病院によって異なります)

鑑札と合わせて、必ず犬の首輪に着けてください

犬鑑札や注射済票を犬に着けていない場合、捕獲の対象となり、また、20 万円以下の罰金を科せられることがあります。

済票を紛失した場合は、保健センター等で再交付申請をしてください。

(再交付手数料 340 円 がかります)



府中市注射済票